

凸版印刷と DAnCing Einstein、脳神経科学を活用した新入社員研修プログラムを開発
脳神経科学と Web アセスメントシステムを組み合わせた独自の研修プログラムを開発
新入社員一人ひとりの成長を促し次世代型人財開発を推進

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金子眞吾、以下 凸版印刷)と株式会社 DAnCing Einstein(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:青砥瑞人、以下 DAE)は、脳神経科学と Web アセスメントシステムを組み合わせた新入社員向けプログラムを共同開発し、2019年4月より本格的導入を開始します。

本研修プログラムは、2016年9月に両社で共同開発した「最新脳科学プログラム」を新入社員向けにカスタマイズし、これまで以上に社員の記憶の定着効率向上を実現。社員一人ひとりの研修に対する理解を促進させることにより、次世代型人財(※1)開発を強化・推進します。



2019年度新入社員研修で登壇する青砥氏と講義を受講する新入社員

■新入社員向け研修プログラムの概要

今回、凸版印刷の持つ独自の研修システムに、DAE のもつ脳神経科学の知見を融合させ、独自の新入社員研修プログラムを共同開発しました。

・独自開発のアセスメントシステムを使用

DAE の脳神経科学の知見を基盤に、凸版印刷が独自開発した Web アセスメントシステムを活用し、研修のアセスメント実施結果をリアルタイムに集計。講師と受講者全員が理解度をその場で共有することにより、新入社員の理解度に合わせて講師が講義内容を最適化することが可能です。また、脳神経科学の知見に則り、Web アセスメントシステムを講義開始前と、講義終了後、さらに全研修が終了した後の全 3 回実施し、記憶定着効率の向上を目指します。

・講師にも脳神経科学に基づく研修を実施

研修プログラムに登壇する社内講師と、新入社員のサポートに付くトレーナー社員にも、DAE による脳神経科学の研修を実施。脳の情報処理の仕組みを理解させ、研修へ活用しています。登壇する社内講師は、講義資料の作り方から講義中の講師の動きまで、脳の認知プロセスに沿った形にすることで、より新入社員の理解向上に寄与する講義を目指します。さらに、講義後の理解度チェックや、新入社員側からも直接、評価・フィードバックを受けることで、講義品質の向上を目指しています。



Web アセスメント実施結果をリアルタイムで集計、共有

すでに 2017 年、2018 年の新入社員研修に脳神経科学の知見や Web アセスメントシステムを試験導入しており、新入社員研修終了後のアセスメント結果は、導入前 3 年間の平均と比較すると正答率が 79.7%から 94.5%となり、約 20%向上しました。

今後も、脳神経科学の知見と、これまで積み上げてきた凸版印刷の人財開発の取り組みをさらに融合させて、研修プログラムのブラッシュアップを推進。社員一人ひとりの能力を最大限発揮し、生産性向上と新たな価値創造に取り組んでいきます。

※1 人財

凸版印刷では、激しい環境変化を克服し、持続的な発展を目指す企業にとって「人」は「財産」であるとの考えから人材を「人財」と表しています。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上